

# 平成27年度高松小学校学校評価＜自己評価書＞

平成28年3月15日

学校教育目標 豊かな人間性と自ら学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる子どもを育成する。  
～やさしい子 考える子 じょうぶな子～

イメージする学校像 **しなやかに、やわらかくも凜とした学校**

た

のしい授業

か

んがえる子ども

ま

ことの言葉

つ

ながる心

ゆたかな心

やわらかく豊かな「ことば」の環境を創る

【取組1】子どものこころを揺り

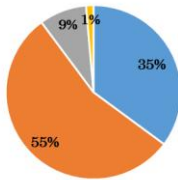
動かす 暗唱とうちどくの推進  
【成果1】子供の声

わたしは、暗唱が大好きです。なぜかという、その暗唱は、わたしを幸せにしてくれるあんしょうだからです。わたしをうれしくしてくれる暗唱だからです。(中略)だから、わたしは、楽しくてうれしい毎日をすごしました。

【指標】学校評価アンケート

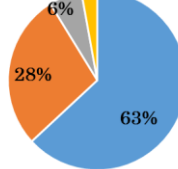
学校が取り組む「暗唱」や「うちどく」は、子供の豊かな心の育成に効果がある。

保護者  
肯定 90%



暗唱や読書は、自分にとっていいものだと思います

児童  
肯定 91%



【成果2】読書環境の改善<低学年図書室>



【改善1】高学年図書室の改善

・保護者ボランティアとの連携で高学年図書室の改装を推進し、魅力ある読書環境を創る。

【改善2】モジュール英語に取り組む

確かな学力

心が揺り動く授業を希求し続ける

【取組1】子どもがまことの言葉

で語りだす瞬間を探る

・聴き方の「あいうえお」を浸透させる。

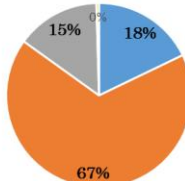
【取組2】互いの表情が見える授業スタイルを実現する

【取組3】ジャンプする課題を希求する・授業者自身が「トキメキ」を感じる単元構成となる教材研究を

【指標】学校評価アンケート

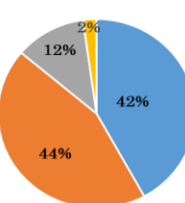
学校は確かな学力・考える子供の育成のために「子どもの心を揺り動かす授業づくり」に努めている。

保護者  
肯定 85%



児童 よく考える子どもである。

肯定 86%



【改善1】心が揺り動く授業の追求

(1) 教師の3つの力を磨く

- ①感性
- ②単元構想力
- ③洞察力

(2) 子供の心を揺り動かす授業づくりを研究の中心にする

- ①考える的(まと)を定める
- ②子供が創る授業をめざす
- ③研究授業を提供し合い切磋琢磨する

開かれた学校

地域・保護者とやわらかくつながる

【取組1】しなやかに発信!

【取組2】地域人材の力に感謝の意を表す

【取組3】地域先達の力を生かす。

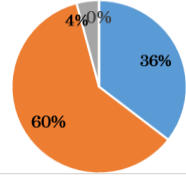
【成果1】地域人材の力を学校教育に導入



【指標】学校評価アンケート

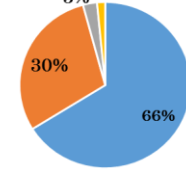
学校は開かれた学校づくりに努め、地域や保護者とのつながりを大切にし、その力を学校教育に取り入れて子供の教育に生かしている。

保護者  
肯定 96%

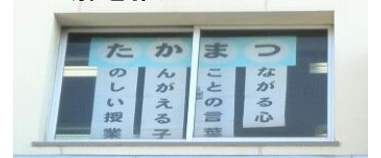


いろんな人、友達とやさしくつながろうとしている。

児童  
肯定 96%



【成果2】めざす学校の姿を明確に提示し理解を推進



【改善1】保護者ボランティア活動の一層の活性化

「高松の子は日本一!!」を合言葉に

本年度の重点目標

目標達成に向けた具体的取組と成果

次年度改善策